

平成 20 年 12 月 12 日

各 位

東京都大田区下丸子三丁目 25 番 14 号  
 会社名 ソーバル株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 推津順一  
 (コード番号：2186)  
 問合せ先 取締役経理財務部長 岩崎恭治  
 (TEL：03 - 5482 - 1222)

平成 21 年 2 月期の業績予想について

本資料は平成 20 年 11 月 10 日に公表した内容と同様のものです。

平成 21 年 2 月期（平成 20 年 3 月 1 日から平成 21 年 2 月 28 日まで）における当社の業績予想は、次のとおりであります。

(単位：百万円、%)

決算期 項目	平成 21 年 2 月期 (予想)			平成 20 年 2 月期 (実績)		平成 20 年 8 月中間期 (実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売上高	7,000	100.0	109.6	6,387	100.0	3,446	100.0
営業利益	717	10.2	113.3	634	9.9	444	12.9
経常利益	700	10.0	110.3	636	10.0	447	13.0
当期純利益	385	5.5	108.4	355	5.6	248	7.2
1 株当たり当期純利益	178.57 円			196.89 円		133.86	
1 株当たり配当金	53 円			10 円		—円	

- (注) 1. 平成 20 年 2 月期（実績）及び平成 20 年 8 月中間期（実績）の 1 株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 平成 21 年 2 月期（予想）の 1 株当たり当期純利益は、公募予定株数（300,000 株）を含めた期末予定発行済株式総数 2,156,000 株（潜在株式数は考慮しない）により算出しております。
3. 当社は、中間配当と期末配当の年 2 回の剰余金の配当を行うことを基本方針としておりますが、平成 21 年 2 月期においては、中間配当を実施しておりません。

ご注意：この文書は記者発表分であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

## 【平成 21 年 2 月期業績予想の前提条件】

### A. 市場の全体的な見通し

当社の主要取引先であるキヤノン株式会社ならびにソニー株式会社は、両社共にグローバルな事業展開を行い、その販売先は、日本を始めとする米国・EU等の主要先進国はもとより、近年、急速な経済成長を遂げている BRICs 諸国、活発な経済成長を遂げる ASEAN を中心にしたアジア市場、オイルマネーを背景とした潤沢な資金を有するアラブ諸国等と幅広く、米国のサブプライム問題の影響ならびに依然と高い水準を維持する原油価格や穀物相場の高騰等不安要素はあるものの、世界規模でのマーケット環境を考えると、付加価値の高いデジタル製品等への需要は堅調に推移するものと思われまます。こうした状況を踏まえ、当社が取引するデジタル製品メーカーの新製品開発意欲は、引き続き高い水準を維持し、当社が受託する開発案件についても、順調に獲得が見込まれ、収益の拡大に寄与するものと考えられます。

### B. 売上高

平成 21 年 2 月期の売上高は、7,000 百万円（前年同期比：9.6%増）を予定しております。

事業の種類別の状況は次のとおりであります。

#### ①エンジニアリング事業

前期に引き続き、組込みエンジニアの需要は高まると予想しております。そこで積極的な採用と社員への教育を行い、取引先の要求に応えることで増収を目指します。また、既存の社員も経験を積み、より付加価値の高いエンジニアとなっております。その技術をベースに新規取引先などの開拓を積極的に行う計画です。

特定派遣形態においては、採用計画に基づくエンジニア数の増加、および客先別単価平均及び年間予測作業時間等から売上を予測しており、売上高は、4,653 百万円（前年同期比：8.8%増）を予定しております。

業務請負形態における売上高は、プロジェクト別による積み上げ方式により策定しており、2,097 百万円（同 6.0%増）を予定しております。

以上により、エンジニアリング事業における売上高は、6,750 百万円（同 7.9%増）を予定しております。

#### ②その他事業

RFID 市場では今後、物流・流通・サービス市場の伸びが期待されています。そこで、ソフトウェア製品系（IC タグ情報収集キット等）とハードウェア製品系（HF 帯組込用製品）の双方で営業活動を積極的に展開していく予定です。

売上高は、250 百万円（前年同期比：90.7%増）を予定しております。

### C. 売上原価、売上総利益

労務費については、人員計画をもとに、個別給与等を積み上げて計画を策定しております。積極的な採用を基本方針としているために、前期比 12.0%の増加となる見込みです。また前期末に行った業務請負のための分室開設により、地代家賃が前期比 63%の増加となりますが、売上の増加で吸収いたします。

この結果、売上総利益は、2,010 百万円（前年同期比：6.0%増）を予定しております。

### D. 販売費及び一般管理費、営業利益

募集費については、人員計画及び採用方法等をもとに積み上げ方式で作成しております。また、展示会用の費用や研修費、特許費なども、積み上げ方式で策定しております。募集費は、積極的な採用により 144 百万円（前年同期比：22%増）としておりますが、人件費は、ほぼ前期通りの 772 百万円（前年同期比：2.8%増）、他の経費に関してもほぼ横ばいを見込み、

ご注意：この文書は記者発表分であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

前期比 2.3%増の計画となっております。

これらにより販売費及び一般管理費は 1,292,600 千円、前期比 2.2%の増加を見込んでおります。

この結果、営業利益は、717 百万円（前年同期比：13.3%増）を予定しております。

#### E. 営業外損益・経常利益

平成 21 年 2 月期の営業外収益の計上は予定しておりません。

平成 21 年 2 月期の営業外費用は、上場関連費用として、17 百万円を予定しております。

この結果、経常利益は、700 百万円（前年同期比：10.3%増）を予定しております。

#### F. 税金等調整前当期純利益、当期純利益

平成 21 年 2 月期における特別利益並びに特別損失の計上は予定しておりません。

この結果、税金等調整前当期純利益は、700 百万円（前年同期比：10.3%増）を予定しております。これに法人税等を控除した結果、当期純利益は、385 百万円（前年同期比：8.4%増）を予定しております。

以上

ご注意：この文書は記者発表分であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。